

編 集 後 記

諸般の事情により、また多くの大学における先例に習って、今号から紙媒体ではなくレポジトリ方式の発刊に切り替えることとなりました。コンピュータの操作が苦手な方にはご不便をおかけいたしますが、これによって情報の公開度が大幅に高まり、より多くの学外研究者に論考をお読みいただけることとなります。その分、論考執筆は従来よりはるかに「チャレンジング」になります。しかしこれは、総合社会学部のような「雑居型」研究環境がもっているピア・レビューの希薄さの改善に寄与するものとも期待されます。大学紀要に執筆しても「セイがない」と密かに思っていた皆さんの投稿がグンと増えるよう念じています。(今号も、投稿のあまりの少なさに学部の危機を感じました。)

執 筆 者 紹 介 (掲載順)

橋 本 祥 夫

京都文教大学臨床心理学部・教育福祉心理学科・准教授

大 森 晋

京都文教大学総合社会学部・非常勤講師

2016年度編集委員会

* 柏 岡 富 英 平 塚 力

* 編集委員長

京都文教大学 総合社会学部研究報告 第十八集

平成29年3月31日 発行

発 行 京 都 文 教 大 学
京都府宇治市榎島町千足80
〒611-0041 電話 (0774)25-2400

印 刷 (株) 図書 同 朋 舎
京都市下京区中堂寺鍵田町2
〒600-8805 電話 (075)361-9121